

データ時点（運用実績、ポートフォリオ内訳、純資産、配当利回り）：2024年11月30日。

投資目的

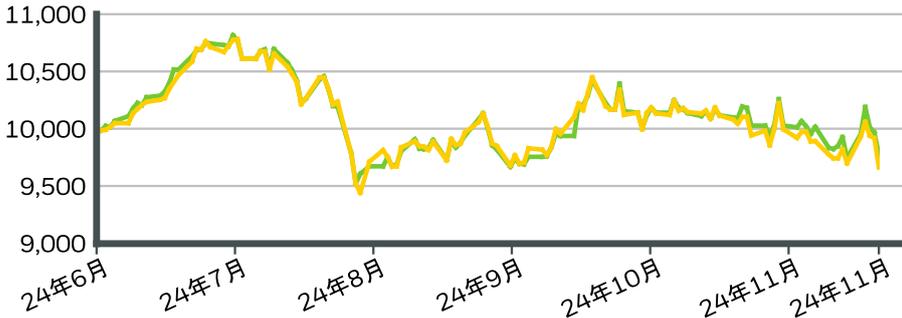
iシェアーズ Nifty 50 インド株 ETFは、Nifty 50 指数(税引後配当込み、国内投信用、円建て) への連動を目指すETF（上場投資信託）です。Nifty 50 指数(税引後配当込み、国内投信用、円建て)はインドのナショナル証券取引所に上場する、代表的な50社の株式で構成される指数です。

連動対象指数の詳細は[こちら](#)。

3つのポイント

- インドのナショナル証券取引所に上場している代表的な50社の構成銘柄に投資することができ、分散投資および長期的な資産形成を目指すために活用できます。
- 東京証券取引所（東証）に上場している円建てのインド株のファンドで、日本株と同じように日本時間で取引できます。
- NISAにおける「成長投資枠」の対象ファンドとして投資ができます。

設定来のパフォーマンス推移



ファンド

ベンチマーク

上記のパフォーマンス推移は、ファンドに1万円投資し、分配金（税引前）を当該ファンドに再投資したと仮定して算出したものです。ファンドの費用（管理報酬およびその他の費用）は控除後です。上記のパフォーマンス推移は過去のものであり、将来の運用成果等を示唆あるいは保証するものではありません。

運用実績(%)

	累積リターン					年率リターン		
	1ヵ月	3ヵ月	6ヵ月	年初来	1年	3年	5年	設定来
ファンド	-4.07	-1.73	-	-	-	-	-	-
インデックス	-4.38	-3.05	-	-	-	-	-	-

暦年の実績

	2019	2020	2021	2022	2023
ファンド	-	-	-	-	-
ベンチマーク	-	-	-	-	-

上記のファンドのパフォーマンスに関する情報は、税引前配当金を再投資されることを前提に算出したものです。ファンドの保有にかかる費用（信託報酬およびその他の費用）については、費用控除後の実績を表示しています。「累積リターン」は対象期間の基準価格の変化率です。「年率リターン」は対象期間の基準価格の変化率を複利計算により1年あたりの率に換算しています。上記の運用実績は過去のものであり、将来の運用成果等を示唆あるいは保証するものではありません。また当ファンドの基準価額の騰落率と連動指数の騰落率の間に乖離が発生することがあります。

ファンドの詳細

アセットクラス: 株式

連動対象指数: Nifty 50 指数(税引後配当込み、国内投信用、円建て)

設定日: 2024年06月10日

基準通貨: JPY

分配頻度: 年2回

ファンドの純資産 (M): 4,466.23 JPY

ファンド籍: 日本

ISIN: JP3050430002

SEDOL: BRJQ900

売買単位: 10

発行済口数: 22,838,000

取引所: 東京証券取引所

NISA対象: NISA 成長投資枠対象

※運用管理費用（信託報酬）等に関する詳細は、後述「手数料・ファンド費用等について」をご確認ください。
※保有銘柄数は先物を含みません。

連動対象指数について

Nifty 50 指数(税引後配当込み、国内投信用、円建て)はインドのナショナル証券取引所に上場する、代表的な50社の株式で構成される指数です。

費用

信託報酬(税抜): 0.3500%

信託報酬(税込): 0.3850%

ポートフォリオ特性

株価純資産倍率: 0.46

株価収益率: 11.65

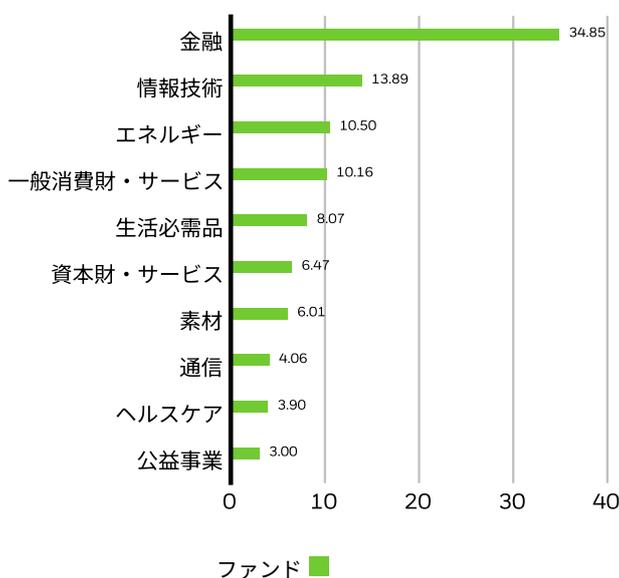
保有銘柄数: 1

上位保有銘柄 (%)

ISHARES 0-3 MONTH TREASURY B CL1	92.17%
CASH COLLATERAL USD GSCFT	5.71%
USD CASH	1.32%
BLK ICS USD LIQ AGENCY ACC T0	1.08%
INR/USD	0.00%
合計	100.28%

保有銘柄は変更になる場合があります。

業種別投資内訳 (%)



※GICS業種分類

※上記は当ファンドが投資対象とする外国籍ETFの資産構成を参考情報として表示しており、上記は当ファンドで直接保有する証券の資産構成を示すものではありません。

※上記の構成比は記載時点のものであり、現在または将来の構成比を必ずしも表すものではありません。なお、当社内のデータを用いて「業種別投資内訳(%)」を表示しております。

分配金実績

決算日

分配金単価 (円)

※ 分配金は税引き前、1口当たり。

※ 収益の分配は、原則として、毎決算時に、信託財産 から生ずる配当等収益の合計額から経費を控除した額の全額を分配します。ただし、その一部または全部を分配準備積立金として、次期以降の分配に充当することができます。

※ 将来の分配金の支払いおよびその金額については保証するものではありません。

用語集

株価純資産倍率: 株式の現在の終値と、直近の四半期の1株当たり簿価の比率を表します。

株価収益率: 企業の現在株価を当予想年における一株あたり利益と比較した評価比率を示します。現在の株価を現在の一株あたり利益で除して求めます。

重要な情報：

他のデータ時点 2024年12月08日.

[当ファンドにかかる手数料・費用等について](#)

[売買時の手数料（取引所で売買する場合）](#)

当ファンドを売買する際の手数は取扱い金融商品取引業者（証券会社）等によって定められます。詳しくは取扱い金融商品取引業者までお問い合わせください。

[購入時手数料（指定参加者で一定口数以上の取得申込を行う場合）](#)

指定参加者が定める申込手数料（消費税等相当額を含む。）を投資者から徴収することができるものとします。詳しくは、指定参加者にお問い合わせください。

[換金（買取）時手数料（指定参加者で一定口数以上の交換請求等を行う場合）](#)：

指定参加者は、投資者が交換を行うときおよび受益権の買取りを行うときは、当該投資者から、指定参加者が独自に定める手数料（消費税等相当額を含む。）投資者から徴収することができるものとします。詳しくは、指定参加者にお問い合わせください。

[運用管理費用（信託報酬）](#)

ファンドの純資産総額に対して年0.385%（税抜0.35%）以内の率を乗じて得た額。運用管理費用（信託報酬）は毎計算期末、または信託終了のときファンドから支払われます。

[その他の費用・手数料](#)

上場に係る費用、対象指数の商標の使用料についてファンドの純資産総額の年0.055%（税抜0.05%）を上限として、日々計上され、毎計算期末または信託終了のときファンドから支払うことができます。ファンドの諸経費、売買委託手数料、外貨建資産の保管費用等は、その都度もしくは日々計上され、その都度もしくは毎計算期末または信託終了のとき、ファンドから支払われます。有価証券の貸付を行なった場合はその都度、信託財産の収益となる品賃料の2分の1相当額以内が報酬としてファンドから運用の委託先等に支払われます。

※詳しくは、投資信託説明書（交付目論見書）に記載の「ファンドの費用・税金」をご覧ください。

[当ファンドにかかる主なリスクについて](#)

[基準価額の変動要因](#)

ファンドの基準価額は、組入れられている有価証券の値動きの他、為替変動による影響を受けます。これらの信託財産の運用により生じた損益はすべて投資者の皆様様に帰属します。したがって、当ファンドは元金および元金からの収益の確保が保証されているものではなく、基準価額の下落により投資者は損失を被り、元金を割り込むことがあります。また、投資信託は預貯金と異なります。当ファンドに係る主なリスクは以下のとおりです。

[株価変動リスク](#)

対象指数に採用されている銘柄の株式もしくは株価連動有価証券への投資、および株価指数先物取引を行います。そのため、ファンドが実質的に投資を行うインド株式市場の株価変動の影響を受けます。特に、インドの株価変動は、先進国以上に大きいものになることが想定されます。

[債券価格変動リスク](#)

債券（公社債等）は、市場金利や信用度の変更により価格が変動します。ファンドは実質的に債券に投資を行います。そのためこれらの影響を受けます。

[為替変動リスク](#)

主として外貨建資産に投資します。原則として外貨建資産に対して為替ヘッジを行いません。したがって、為替レートの変動が当ファンドの運用成果に影響を与えます。為替先物取引や為替予約取引を用いてインドルピーのエクスポージャーを取ります。インドルピーは、先進国の通貨に比べ流動性が低い状況となる可能性が高いこと等から、当該通貨の為替変動は先進国以上に大きいものになることが想定されます。

[外国為替先物のリスク](#)

外国為替先物は為替変動等の影響を受けて価格が変動するため、ファンドはその影響を受けます。なお、需給や当該為替に対する期待等により、理論上期待される水準とは異なる価格となる場合があります。

[カントリー・リスク](#)

当ファンドは、インドの企業の株式を実質的な投資対象としています。インドなどのエマージング諸国の経済は、先進諸国に比べて不安定であり、その証券市場を取り巻く社会的・経済的環境はより不透明な場合が多く、エマージング諸国の政府は自国経済を規制または監督するうえで大きな影響力を行使することがあります。したがって、主として先進国市場に投資する場合に比べて、投資先の国の政治・経済事情、通貨・資本規制等の要因により、より大幅に株価が変動することが考えられ、それに伴い当ファンドの運用成果に影響を与えます。さらに、政府当局による海外からの投資規制など数々の規制が緊急に導入されたり、あるいは政策の変更等により証券市場が著しい悪影響を被る可能性もあります。新興国においては、先進国と比較して、証券の決済、保管等にかかる制度やインフラストラクチャーが未発達であったり、証券の売買を行う当該国の仲介業者等の固有の事由等により、決済の遅延、不能等が発生する場合も想定されます。そのような場合、ファンドの運用成果に影響を与えます。実質的な投資対象である株式が上場または取引されている新興国の税制は先進国と異なる場合があります。インドの金融商品取引所で取引されている株式は、インドの税制にしたがって課税されます。また、外国人機関投資家の保有比率等に制限のある銘柄を投資対象とする場合には、運用上の制約を受ける場合があります。インドの証券取引所で取引されている株式は、株式を売却した場合、保有期間に応じたキャピタル・ゲイン税（売却益にかかる税金）等が課税されます。また、インドの税務当局の要請により過去のキャピタル・ゲイン税等を遡及的に計算する場合に備えて現地税務代理人との契約が必要となる可能性があります。これらの税負担や契約関連費用は、原則としてファンドが実質的に負担することになるため、基準価額に影響を及ぼします。

[有価証券の貸付等におけるリスク](#)

有価証券の貸付等において、取引先リスク（取引の相手方の倒産等により契約が不履行になる危険のこと）が生じる可能性があり、損失を被ることがあります。

[市場価格と基準価額の乖離要因](#)

当ファンドは、基準価額が対象指数の動きと高位に連動することを目指しますが、主として次のような要因があるため、対象指数と一致した推移をすることを運用上約束するものではありません。

※詳しくは、投資信託説明書（交付目論見書）に記載の「投資リスク」をご覧ください。

[「Nifty 50 指数\(税引後配当込み、国内投信用、円建て\)」の著作権等について](#)

BlackRock, Inc.によって提供されるiシェアーズ Nifty 50 インド株 ETFは、NSE INDICES LIMITED（旧称：India Index Services & Products Limited (IISL)）により支援、推奨、販売、または宣伝されているものではありません。NSE INDICES LIMITEDは、（商品性または特定の目的や使用の適合性に関する保証を含む）明示または黙示のいかなる表明または保証も行わず、iシェアーズ Nifty 50 インド株 ETFの所有者または一般公衆に対して、証券投資全般またはiシェアーズ Nifty 50 インド株 ETFにリンクされたNifty 50 指数(税引後配当込み、国内投信用、円建て)、あるいはNifty 50 指数(税引後配当込み、国内投信用、円建て)がインドの株式市場のパフォーマンスを追跡する能力に関する助言の適合性について、一切の責任を負いません。Nifty 50 指数(税引後配当込み、国内投信用、円建て)に関する免責事項全文は、目論見書をご覧ください。

©2024 BlackRock Japan Co., Ltd. All Rights Reserved. iShares®（iシェアーズ®）およびBlackRock®（ブラックロック®）はブラックロック・インクおよび米国その他の地域におけるその子会社の登録商標です。他のすべての商標、サービスマーク、または登録商標はそれぞれの所有者に帰属します。

ブラックロック・ジャパン株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第375号

加入協会：一般社団法人 日本投資顧問業協会／一般社団法人 投資信託協会／

日本証券業協会／一般社団法人 第二種金融商品取引業協会